

**不適合情報**

2018年5月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-mp/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋給水加熱器室空調器室内の換気空調冷却水系配管の保温材の一部に脱落を確認した。当該保温材を点検・修理。	
2	1号機	プロセス計算機の点検時、プロセス計算機室内のNo. 12ディスプレイ表示装置に動作不良を確認した。当該装置を修理。	
3	2号機	所内温水系温水ループポンプ(B)の起動時、電動機の反カップリング側から異音の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	4号機	所内用空気圧縮機(B)の点検時、電動機側駆動用ベルト滑車の溝に管理値を超える摩耗を確認した。当該ベルト滑車を修理。	
5	4号機	軽油タンク(A)温度計の点検時、指示不良を確認した。当該計器を修理。	
6	6号機	タービン補機冷却水系熱交換器(A)海水側前水室ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	7号機	計装用空気圧縮機(A)潤滑油ポンプの点検時、潤滑油系オイルーパービン嵌合部の摩耗値が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
8	7号機	中央制御室タービン系計装制御盤内のタービン系計装コントローラ用冷却ファンに異音の発生を確認した。当該ファンを点検・修理。	
9	その他	レンタルしている計測器(キャリブレータ)の定期校正時、レンタル会社より前回校正時に基準接点補償項目の入力データに不備があったとの連絡を受けた。当該不備の測定記録への影響を評価した結果、影響のないことを確認。	
10	その他	大湊側焼却炉出口排ガス自動分析装置の酸素濃度計に指示値の上昇を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	